

2021年3月28日
東海村自分ごと会議

東海村の交付金事業と これからの地域づくり

東洋大学経済学部総合政策学科 教授 博士（経済学）

メール inoue058@toyo.jp

ホームページ <https://inotake555.com/>

井上 武史

本日の構成

① 交付金制度の概要

交付金制度の意義と仕組みを説明します

② 東海村への交付金

東海村への交付金額や主な使い道を説明します

③ これからのまちづくり

「自分ごと」として東海村の将来を考えるためのキーワードを説明します。

① 交付金制度の概要

電源立地地域対策交付金は、電源開発促進税を原資として、**電気の生産地にも消費地が享受する恩恵の一部を還元**するため、電気の生産地に対して交付される。電源三法交付金とも呼ばれる。

電気を消費する地域から、電気の生産地である立地地域へ
交付金（税金）で還元



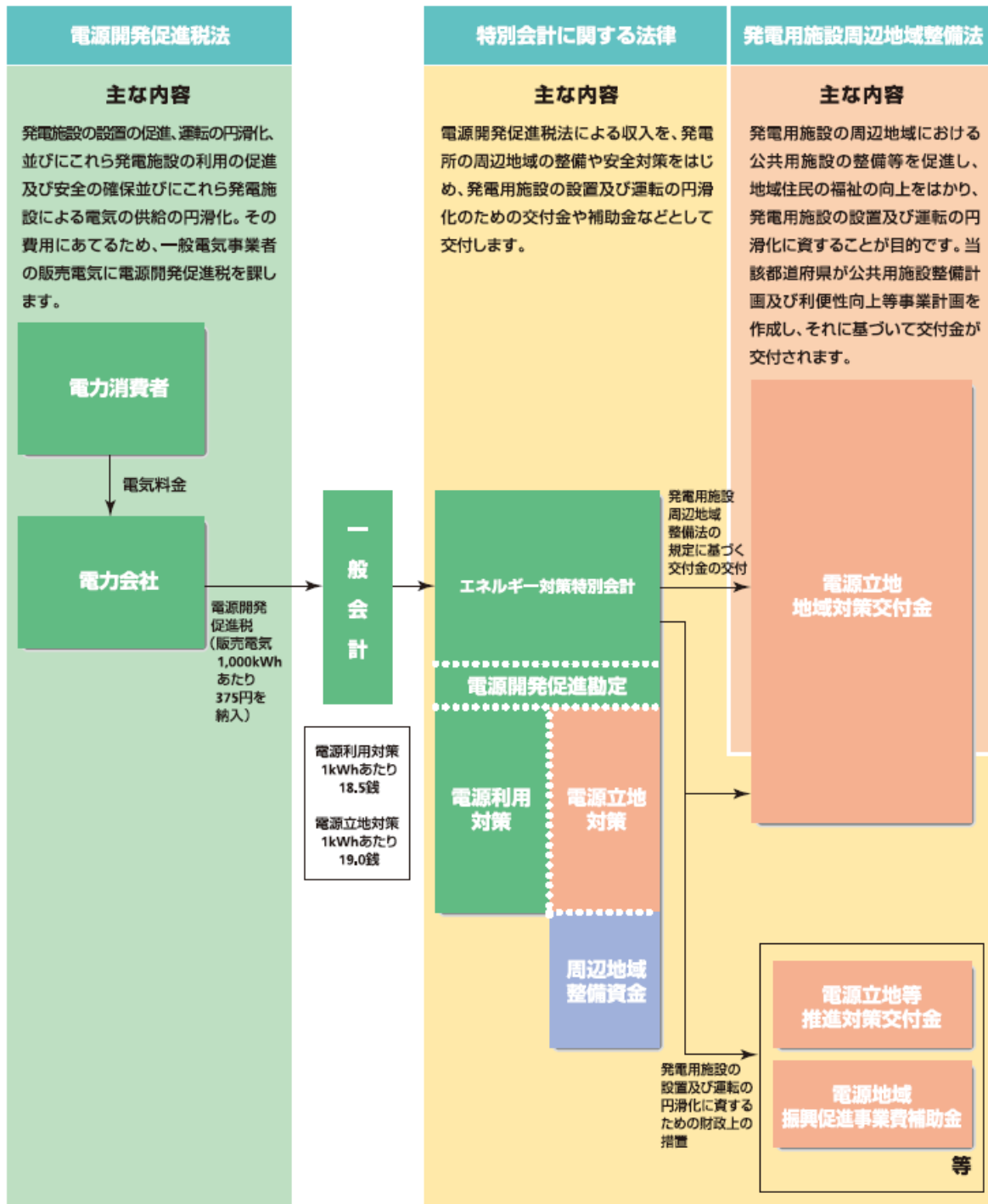
電源立地地域の住民の理解・協力のもと、発電所の建設・運転を円滑に



国民生活や経済活動に不可欠な**電気の安定供給**へ



資源エネルギー庁
『電源立地制度の概要』より



①電源開発促進税法
消費者の電気料金から税を徴収

②特別会計に関する法律
税収と支出を管理する特別会計を設置
エネルギー対策特別会計

③発電用施設周辺地域整備法
交付金を支出

3つの法律によって交付金の財源から支出までが運用されることから、「電源三法交付金」とも呼ばれる

※発電が前提になっている

多種多様（＝複雑）な交付金

電源立地地域対策交付金

電源立地等初期対策交付金相当部分（都道府県・市町村）

電源立地促進対策交付金相当部分（都道府県・市町村）

原子力発電施設等周辺地域交付金相当部分（都道府県）

電力移出県等交付金相当部分（都道府県）

原子力発電施設等立地地域長期発展対策交付金相当部分（市町村）

水力発電施設周辺地域交付金相当部分

核燃料サイクル施設交付金相当部分（建設段階）（都道府県・市町村）

核燃料サイクル施設交付金相当部分（運転段階）（都道府県・市町村）

電源立地推進対策交付金

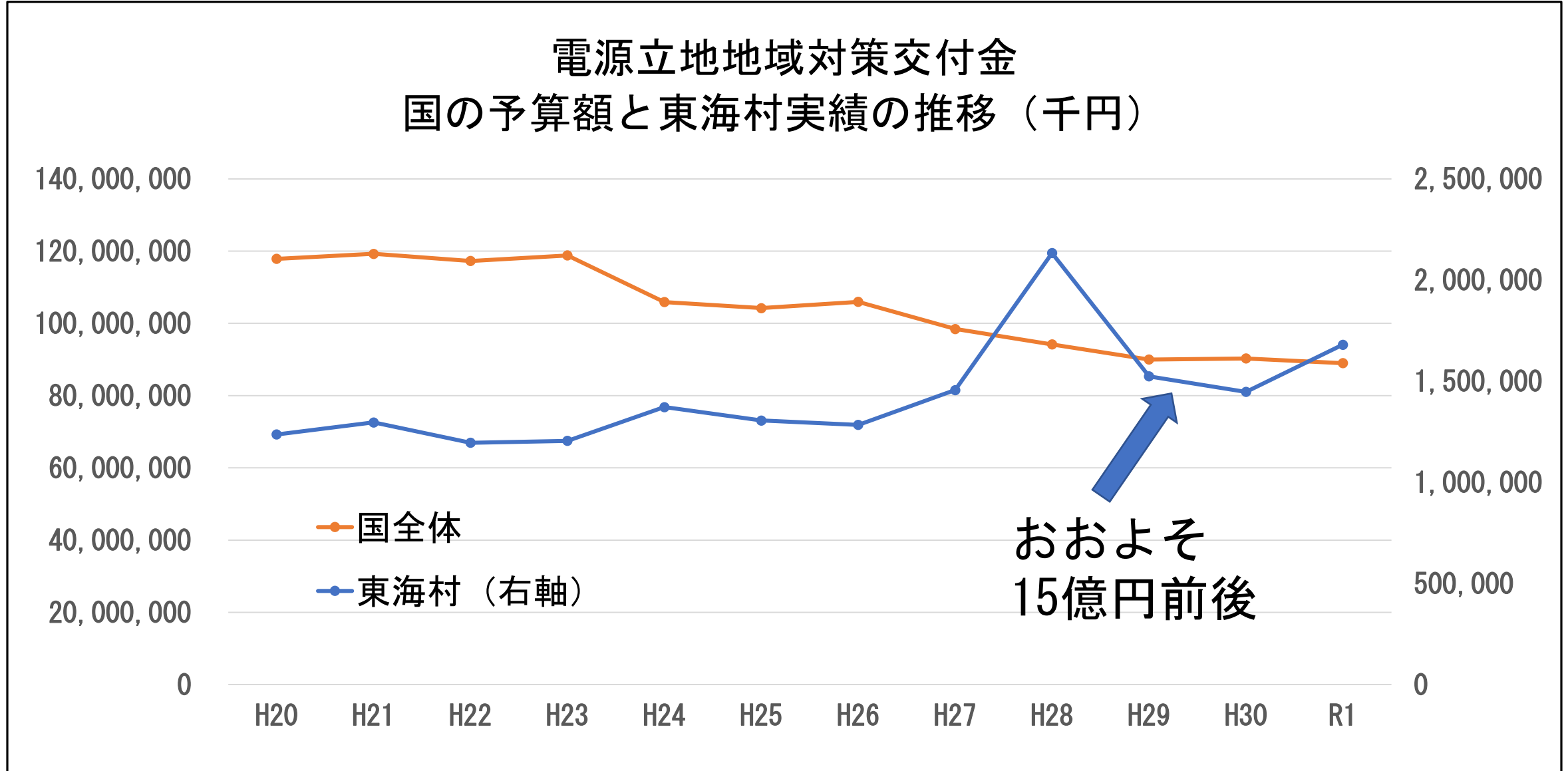
広報・調査等交付金（都道府県・市町村）

電源地域振興促進事業費補助金

原子力発電施設等周辺地域企業立地支援事業（F補助金）（企業）

原子力立地給付金（需要家）

②東海村への交付金



事業活用の状況と特徴

◆令和元年度電源立地地域対策交付金事業実績

事業名称	事業概要	交付金充当額 (円)
東海村公共施設維持運営事業	図書館、中央公民館、総合体育館、文化センター、村立幼稚園・小学校・中学校、村立保育所、村立幼保連携施設、保健センター、総合支援センター、清掃センター、衛生センター、コミュニティセンター、産業・情報プラザ等の維持運営に係る経費(村職員等 person 費、電気・水道・下水道料)	743,004,000
白方コミュニティセンター内装改修事業	白方コミュニティセンターの内装改修工事	70,251,000
健診事業	保健センターで実施する各種検診(結核健診、がん検診、循環器検診)の委託	38,000,000
雨水排水路整備事業	東海村村松地内における排水路(中央地区16号中央雨水支線・32-1号滝坂雨水幹線・17号中央雨水支線)の整備	114,344,000
阿漕ヶ浦公園改修事業	野球場高圧受電設備更新等工事、野球場B面改修工事	55,000,000

①**公共施設の維持運営** (人件費、光熱水費、維持補修費、委託料等) に多く活用

(理由)
 住民が広くメリットを享受できる
 交付金で整備した施設が多い
 充当しやすい
 →交付金の趣旨に添っている

米飯給食費補助事業	小中学校における米飯給食の精米購入費用への補助	12,549,000
東海南中学校給食室増改築等事業	東海南中学校の給食室増改築工事	355,000,000
公共施設維持運営事業(基金造成)	公共施設の維持補修に係る経費への基金造成	121,000,000
阿漕ヶ浦公園改修事業(H30からの繰越事業)	遊戯施設整備、雨水排水整備、付帯施設整備、第3工区電気設備工事	171,000,000
合計		1,680,148,000

②**住民の健康増進**や**教育**関係に活用

小規模な施設の**整備・改修**等にも活用

東海村資料より

◆令和元年度電源立地地域対策交付金基金処分実績

事業名称	事業概要	交付金充当額 (円)
公共施設維持補修事業	東新川用排水路改修事業(第3期)、東新川用排水路改修工事(第4期)、特定天井対策・照明LED化等工事(総合体育館)	108,000,000

平成 30 年度 電源立地地域対策交付金事業実績

②

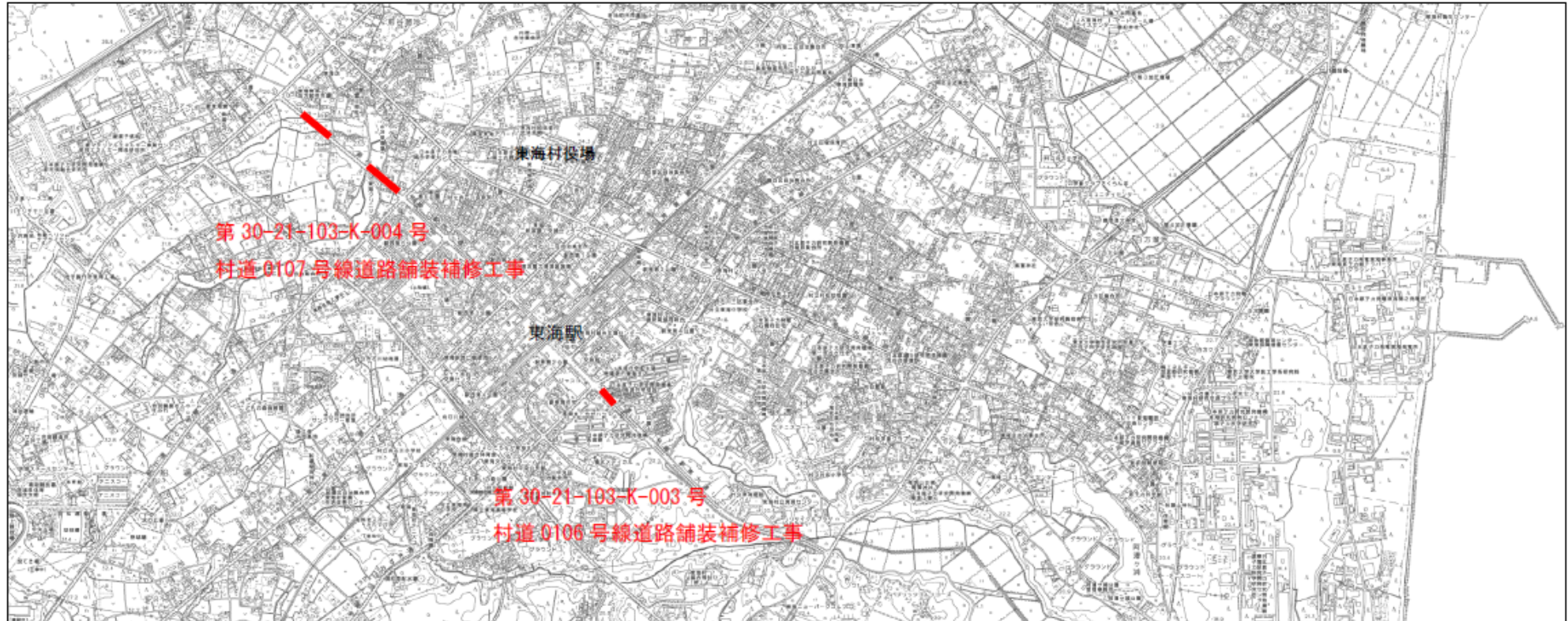
事業名称	事業概要	交付金充当額 (円)
健診事業	保健センターで実施する各種検診（結核健診，がん検診，循環器検診）の委託	38,000,000
予防接種事業	保健センターで実施するインフルエンザ予防接種費用への助成	20,000,000
排水路（中央・船場雨水幹線）整備事業	東海村村松地内における排水路（中央地区 46・49号中央雨水幹線ほか）の整備	100,000,000
排水路（中央地区 29 号中央雨水幹線）整備事業	東海村村松地内における排水路（中央地区 29 号中央雨水幹線）の整備	20,427,000
排水路（中央地区滝坂雨水幹線）整備事業	東海村村松地内における排水路（中央地区 31・32-2 号滝坂雨水幹線）の整備	135,573,000
米飯給食費補助事業	小中学校における米飯給食の精米購入費用への補助	8,906,000
コミュニティセンター内装改修等事業	石神コミュニティセンター及び村松コミュニティセンターの内装改修	121,500,000
村松幼稚園内装改修等事業	村松幼稚園の内装改修，空調整備及び照明器具改修	59,400,000
東海村公共施設維持運営事業	図書館，中央公民館，村立幼稚園・小学校・中学校，村立保育所，村立幼保連携施設，保健センター，総合支援センター，清掃センター，衛生センター，コミュニティセンター，産業・情報プラザ等の維持運営に係る経費（村職員等人件費，電気・水道・下水道料）	743,004,000
久慈川河川敷運動場整備事業	久慈川河川敷運動場のソフトボール場（5 面）の整備	71,288,000
公共施設維持補修事業（基金造成）	公共施設の維持補修に係る経費への基金造成	129,000,000
合 計		1,447,098,000

①

平成 30 年度 電源立地地域対策交付金 基金処分事業実績

事業名称	事業概要	交付金充当額 (円)
公共施設維持補修事業	東海南中学校校舎内装改修事業, 東新川用排水路改修事業 (第3期), 都市計画道路整備事業 (村道 0106 号線・村道 0107 号線) ※, 総合体育館特定天井対策・照明 LED 化等事業, 総合支援センター外装改修事業	227,978,000
東海駅西口駅前広場再整備事業	東海駅西口における駅前広場再整備工事	196,131,000
合 計		424,109,000

※村道 0106 号線 (駅東大通り)・村道 0107 号線 (駅西大通り) 道路舗装改修位置図



東海村資料より

大規模公共施設の整備や改修等のため、基金を設置することができる

平成 29 年度 電源立地地域対策交付金事業実績

事業名称	事業概要	交付金充当額（円）
排水路（中央雨水幹線）整備事業	東海村村松地内における排水路（中央地区24-3号中央雨水幹線）の整備	81,788,400
排水路（中央地区29号中央雨水幹線）整備事業	東海村村松地内における排水路（中央地区29号中央雨水幹線）の整備	35,500,000
② 健診事業	保健センターで実施する各種検診（結核健診，がん検診，循環器検診）の委託	38,000,000
予防接種事業	保健センターで実施するインフルエンザ予防接種費用への助成	20,000,000
米飯給食費補助事業	小中学校における米飯給食の精米購入費用への補助	9,213,000
スイミングプラザスライダー改修事業	スイミングプラザのスライダーの改修工事（既存スライダーの撤去，直線・曲線スライダーの新設等）	73,000,000
阿漕ヶ浦ホッケー場夜間照明新設事業	阿漕ヶ浦公園ホッケー場の照明設備新設工事	166,000,000
① 東海村公共施設維持運営事業	図書館，中央公民館，村立幼稚園・小学校・中学校，村立保育所，村立幼保連携施設，保健センター，総合支援センター，清掃センター，衛生センター，コミュニティセンター，産業・情報プラザ等の維持運営に係る経費（村職員等人件費，電気・水道・下水道料）	703,398,000
東海村立東海南中学校格技場等改修事業	東海南中学校の格技場，技術棟，渡り廊下の改修工事及び格技場便所棟の増築	92,400,000
東海村テニスコート人工芝張替事業	東海村テニスコート（1～2・7～10番コート）の人工芝の張替え	18,480,000
東海駅西口広場再整備事業（基金造成）	東海駅西口広場の再整備に係る経費への基金造成	196,131,000
公共施設維持補修事業（基金造成）	公共施設の維持補修に係る経費への基金造成	90,000,000
合 計		1,523,910,400

東海村資料より

平成 29 年度 電源立地地域対策交付金 基金処分事業実績

事業名称	事業概要	交付金充当額 (円)
公共施設維持補修事業	舟石川コミュニティセンター外装改修事業, 総合支援センター屋上防水改修事業, 東新川用排水路改修事業 (第 1 期), 東新川用排水路改修事業 (第 2 期), 都市計画道路整備事業 (3 路線), 東海南中学校内装改修事業	247,694,000
東海駅西口駅前広場再整備事業	東海駅西口における駅前広場再整備工事	318,200,000
合 計		565,894,000



東海病院

(工期)
平成 16 年度・17 年度



総合福祉センター

(工期)
平成 12 年度～15 年度

石神小学校

(工期)
平成 14 年度・15 年度



消防署

(工期)
平成 12 年度・13 年度



その他
東海文化センター、中央公民館、図書館、テニスコート、清掃センター、衛生センター、学童クラブ、防災行政無線など
東海村資料より

他地域の交付金額（H30年度概算）と特徴的な用途

泊村	7億円
六ヶ所村	22億円
東通村	3億円
柏崎市	16億円
刈羽村	10億円
敦賀市	14億円
美浜町	8億円
高浜町	21億円
おおい町	12億円
御前崎市	13億円
松江市	23億円
伊方町	10億円
玄海町	12億円
薩摩川内市	11億円

泊村	除排雪、電子カルテ・AED導入
六ヶ所村	独自教員配置
柏崎市	妊婦検診
刈羽村	スクールバス運行、コミュニティバス運行
美浜町	小学校外国人講師配置
高浜町	観光イベント開催
おおい町	中学生の海外派遣、高校生の通学費支援
御前崎市	子ども医療費助成、子育て応援手当支給
松江市	町内会・自治会活動支援、集会所整備、 高齢者バス割引
伊方町	防災情報カメラ整備
玄海町	総合相談員設置、行政放送地デジ運営

（注）数字は資源エネルギー庁の事業評価資料を積み上げたもので、市町村の決算書等を参照したものではありません。

東海村の財政健全度評価（対象：926町村）

全国	立地地域			収支	弾力性	財政力	財政基盤	将来負担
1	5	大熊町	福島県	2	1	41	684	1
2	7	女川町	宮城県	1	9	29	132	73
3	8	榎葉町	福島県	3	3	48	310	19
4	13	刈羽村	新潟県	56	8	73	282	2
5	15	六ヶ所村	青森県	129	22	60	23	48
6	18	泊村	北海道	73	24	93	120	11
7	20	おおい町	福井県	97	119	67	42	13
8	22	高浜町	福井県	120	74	24	41	106
9	23	富岡町	福島県	6	71	86	321	30
10	24	玄海町	佐賀県	112	37	117	176	8
11	27	東海村	茨城県	612	141	14	84	28
12	40	双葉町	福島県	4	32	143	827	72
13	122	美浜町	福井県	168	198	101	94	609
14	177	伊方町	愛媛県	96	363	161	451	186
15	237	東通村	青森県	618	211	136	193	646
16	456	志賀町	石川県	756	736	236	464	347

強み

財政力

財政力指数が高い
（全国8位）

住民の所得水準が高い

将来負担

借金が重くない

弱み

収支・弾力性

人件費が大きい

物件費が大きい

維持補修費が大きい

③これからのまちづくり

前提となる原子力政策の大転換

震災前

原子力発電所の増設・稼働率アップで半分以上の電力供給を行う

震災後

- ①2030年代に稼働ゼロをめざす
- ②ベースロード電源として確保しつつ可能な限り低減
- ③カーボンニュートラルのなかで位置づけ直す

原子力発電所立地地域は震災後の長期稼働停止や廃炉で経済活動が縮小した。さらに、今後の見通しが立たない状況だが、**原子力発電への依存度低減を前提に新しい方向性を模索**する必要がある。

新しい方向性「3つのキーワード」

①ベース

国策と安全性を前提として既存の原子力発電所を活用

再稼働→運転時や定期検査時の雇用・経済活動のメリットを引き続き得る

廃炉→可能な限り廃炉ビジネスを拡大

②地域資源

多くの地域が地域資源の活用を実践

- ・他の地域にはない、独自性の高い要素
- ・独自性を活かして、地域のさまざまな課題解決に寄与する。
特に、経済面では高い付加価値の源となって、地域に経済的効果をもたらす。
- ・組み合わせと連携・発信等によって、さらに高い付加価値を生み、地域に大きな効果をもたらす

③水平展開

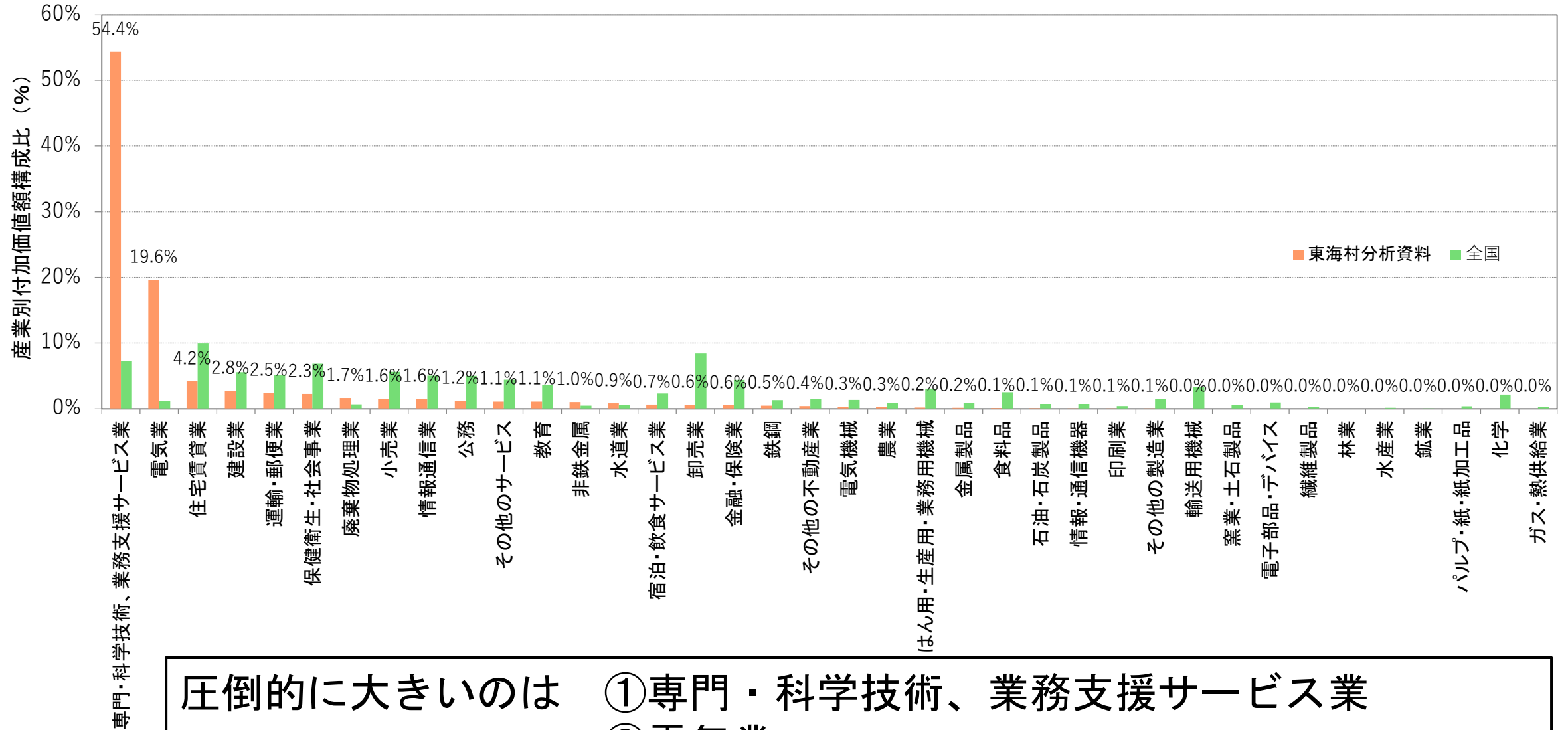
原子力分野への活用

発電分野への活用

→「原子力を含めた六次産業化」



東海村で大きな付加価値を創出している産業



圧倒的に大きいのは ①専門・科学技術、業務支援サービス業
 ②電気業
 これらの産業は賃金水準も高く、域外から多くを稼いでいる

東海村は立地地域のトッパー

立地地域の「地域資源」「水平戦略」のパターン

- ①原子力関連の施設 中間貯蔵、放射線利用、研究開発…
- ②他の電源立地 再生可能エネルギー、水素、研究開発…
- ③既存の地域産業 農林水産業、観光…

試行錯誤と組み合わせによって、**価値を「育てていく」**

東海村で学術・研究分野はすでに大きな割合を占めており、今後の拡大も大いに期待される

原子力分野の幅広い展開が可能
高い付加価値が創出される
高度な人材が集結する

誰にとっても「住みよいまち」「ふるさと」をつくる

自然環境・生活環境・経済活動・コミュニティ・・・・